海洋環境の把握と水産業への応用

定員120名

参加無料

(ただし事前申込が必要)

〈水産・海洋総合研究センター成果発表会〉



1 時 平成28年2月17日(水) 13:00~17:30

会場 函館市国際水産・海洋総合研究センター

PROGRAM

開会挨拶	13:00	函館市
基調講演	13:10—14:00	1. 海洋研究開発機構むつ研究所が実施する津軽海峡の環境変動観測 国立研究開発法人海洋研究開発機構むつ研究所 研究所長 渡邉 修一 氏
		2. 海洋短波レーダーによる東部津軽海峡の表面流モニタリング 国立研究開発法人海洋研究開発機構むつ研究所 研究推進グループ グループリーダー代理 佐々木 建一氏
報告	14:00—15:00	大型実験水槽を用いたイカ類の繁殖生態に関する研究 北海道大学大学院水産科学研究院 特任教授 桜井 泰憲 氏 他
	15:00—15:15	休
	15:15—15:35	北大FSC生態系変動解析分野の研究開発概要と成果の紹介 北海道大学北方圏フィールド科学センター 特任助教 白川 北斗 氏
	15:35—15:55	スマートな操業を目指したイカ釣り漁船のリアルタイムモニタリング 公立はこだて未来大学 システム情報科学部情報アーキテクチャ学科 助教 高 博昭氏
	15:55—16:15	函館水産試験場の取り組みについて 地方独立行政法人北海道立総合研究機構 水産研究本部函館水産試験場 研究主幹 西田 芳則 氏
	16:15—16:35	海の森づくり 株式会社エコニクス マリンラボ 所長 鹿糠 幸雄 氏
	16:35—16:55	豊かな藻場の形成を目指して〜海藻技術研究所の取り組み〜 共和コンクリート工業株式会社 海藻技術研究所 主任研究員 川越 カ 氏
	16:55—17:15	函館発水産海洋情報サービスの海外展開 株式会社グリーン&ライフ・イノベーション 取締役・技術開発部長 高橋 文宏氏
	17:15—17:30	質疑応答
閉会挨拶	17:30	一般財団法人函館国際水産·海洋都市推進機構 推進機構長 伏谷 伸宏

後 援

海洋環境の把握と 水産業への応用

〈水産・海洋総合研究センター成果発表会〉

■開催日 平成28年2月17日(水)

13:00 開会~17:30 閉会

■会場 函館市国際水産·海洋総合研究センター

函館市弁天町20番5号

■参加費 無料



平成26年6月に供用が開始された「函館市国際水産・海洋総合研究センター」では、入居する学術研究機関や企業により、新産業の創出に向けて水産・海洋に関わる研究開発事業に取り組んでおり、本シンポジウムでは、それぞれが取り組んでいる研究内容やその成果について、皆様に報告いたします。

さらに、北海道新幹線開業を間近に控え、青函における広域の学術研究機関との連携を推進するうえで、このたびは、青森県むつ市に研究所を構える、国立海洋研究開発機構(JAMSTEC)むつ研究所より講師を招いて、基調講演を行います。

参加申込書

企業・組織名	役 職	出席者氏名	連絡先(電話番号)

必要事項をご記入の上、2月12日金までに下記宛にお申し込みください。

メールでのお申込みは、件名に「水産・海洋都市構想シンポジウム」と記載し、上記必要事項をご記入ください。 なお、電話でのお申込みも受付いたしますので、下記宛お電話又はFAXしてください。

《連絡事項》お手数ですが、連絡先電話番号につきましては、日中連絡が取れやすい番号を記入してください。

◎この申込書に記入頂いた事項は、参加者の取りまとめ、連絡などに使用するもので、それ以外の目的には使用いたしません。

問い合せ: 一般財団法人 函館国際水産・海洋都市推進機構

〒040-0051 函館市弁天町20番5号 URL http://www.marine-hakodate.jp/

TEL: 0138-21-4700 FAX: 0138-21-4601

E-mail: office@marine-hakodate.jp